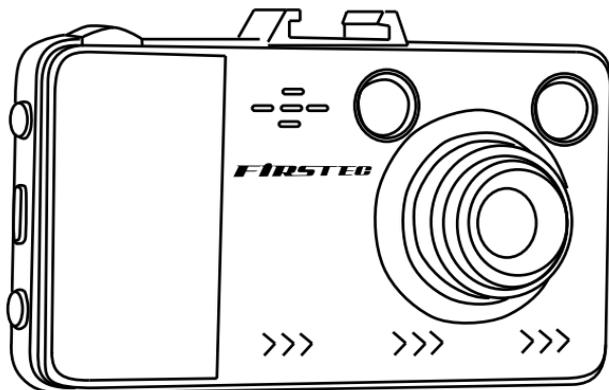


ドライブレコーダー

FT-DR ZERO X

取扱説明書



このたびは FT-DR ZERO X をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、その都度ご参照ください。

本体の電源は DC5V 専用です。

(必ず、付属の DC 電源コードを使用してください。)

目次

安全についてのお願い・ご注意	3
本機の特長	6
準備	7
同梱品の確認	7
各部の名称	8
動作時の画面表示	9
日時の設定	10
記録メディアの準備	11
車への取り付け	12
本機の動作について	14
撮る	15
写真撮影	15
見る	16
ロックファイル（保護機能）	16
各種設定	17
その他の機能	25
記録ファイルをパソコンで再生する	25
外部モニタ出力	27
初期化	27
故障かな？と思ったら	28
仕様	30

必ずお読みください

※記録用 microSDHC カードご使用上の注意

microSDHC カードの種類によっては性能を発揮できない場合がありますので、あらかじめテスト撮影を行ってください。（推奨 microSDHC カード：4GB～32GB の Class 6 以上）

microSDHC カードは消耗品です。本製品は、書き込み／消去を繰り返しますので、一定期間が過ぎるとメモリーセクターが損傷し、正常な録画が出来なくなります。その際は、新しい microSDHC カードと交換してください。

microSDHC カードは非常に薄いため取り扱いには十分ご注意ください。

※車両事故等に遭われた場合

記録を停止しない限り、撮影を続けるため事故時の映像が上書きされてしまう場合があります。出来るだけ早く撮影を停止し、本機から microSDHC カードを取り出して安全な場所に保管されることをお勧めします。

安全についてのお願い・ご注意

本機を安全にご使用いただくには、正しい使い方と安全に関する注意事項をお守りいただく必要があります。本書では、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

警告



この表示の欄を守らないと火災・感電及びその他の危険により死亡または重症を負う可能性があります。

注意



注意を無視して誤った取り扱いをすると障害や物的損害を負う可能性があります。

警告



■ 運転の妨げにならない場所に取付ける

本機は、運転の妨げにならないように、取付けてください。また、取付ける際に、本機が落下しないように十分ご注意ください。万が一落下した場合でも、運転の支障にならない場所をお選びください。



■ 電源コードを傷つけない
電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。



■ 本機を濡らさない

水につけたり、水をかけたりしないでください。また、濡れた手で操作しないでください。感電、故障の原因になります。



■ 車を運転中に本機を操作しない

車を運転中に本機を操作することは交通事故の原因になります。運転中の操作は絶対に避け、安全運転を心がけてください。



■ ケースは絶対にあけない

本機は精密部品を多数搭載しています。分解や改造を加えますと故障や感電の原因となります。



■ 内部に異物を入れない

内部に異物が入ると火災や感電の原因となります。



■ 異常があるときはすぐ使用をやめる

発熱、発煙、異臭を感じた時は、直ちに使用を中止して、DC電源コードを車のシガーライターソケットから抜いてください。そのまま使用されますと火災や感電の原因になります。お客様ご自身での修理は絶対に避けてください。

使用上のご注意



■ 衝撃や強い振動を加えない

使用している部品が壊れ故障の原因になります。



■ 使用温度／湿度範囲内で使用する

本機の温・湿度保証範囲(30ページ)以外で使用すると内部の部品に悪影響を与えたり、誤作動の原因となります。特に夏期や直射日光に当たると予想以上に高温になりますのでご注意ください。



■ 高温時の取り扱いに注意する

本機に直射日光が当たっている状態など、かなり高温になっているときがありますので触れる際には、十分にご注意ください。



■ お手入れの際、電源プラグを抜く

お手入れの際はかならず本機の電源を切り、DC電源コードを車のシガーライターソケットから抜いてください。また、お手入れには柔らかい布またはティッシュペーパーを使用し、シンナー、ベンジン、アルコール類を使用しないでください。使用するとケースが変形するおそれがあります。



■取り付け場所を十分に考慮する

本製品は道路運送車両法・保安基準第 29 条の前面ガラス装着規制対象外です。但し、設置場所はフロントウィンドウの開口部上端から下方向に 1/5 以内の場所に限ります。装着後運転の邪魔にならないか、バックミラーの操作の邪魔にならないか等十分に確認してから使用してください。(13 ページ参照)

免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

1. 本商品に関連して直接または間接に発生した損害・被害、または結果的損害・被害
2. お客様の誤使用や不注意による本製品の障害または破損など
3. お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
4. お客様による映像（記録を含む）が何らかの理由により公となりまたは目的外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど
5. 記録した情報内容が何らかの原因により消失した場合

個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された映像で個人が特定できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

内部バッテリーに関して

長期間にわたり使用されない状態が続く場合でも、2～3カ月に1回は、内蔵バッテリーを30分以上充電してください。外部から電源が供給されれば充電されますので、DC電源ケーブルやUSBケーブルをシガレットライターソケットやパソコンなどに接続してください。また、内部バッテリーには寿命があります。

本機の特長

■ 100万画素 CMOS センサー

高画質 100万画素レンズを使用。高画質の映像を記録することができます。

■ 小型軽量

フロントウインドウに取り付けでも視界の邪魔になりにくい小型軽量設計。

■ ワイドレンズ搭載

水平画角約 110 度のレンズを搭載。広範囲の撮影が出来ます。

■ バックアップ電池内蔵

衝撃や事故などによってお車のシガー電源が切れた時でも、内蔵のバックアップ電池で録画中のファイルを閉じて保存します。

■ ロックファイル機能搭載

衝撃センサー内蔵で衝撃を検知すると上書きされないように記録ファイルを保護します。

■ 音声記録も可能

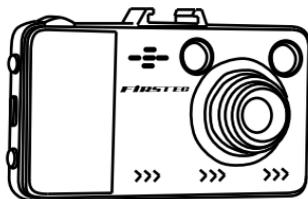
モノラルマイクロホンを内蔵しております。映像に加え、音声も記録できます。音声記録のオン/オフは設定で切り替え可能です。

■ DC 5V 運用

電源端子は miniUSB ですから携帯用電池でも運用が可能。DC 電源コードはシガーライター接続部で 12V/24V から 5V へ変換しています。

同梱品の確認

お買い上げいただいた製品は次の品目から構成されています。内容をご確認下さい。



本体



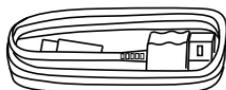
取付ステー



DC 電源コード (約 3m)



microSD カード (4GB)

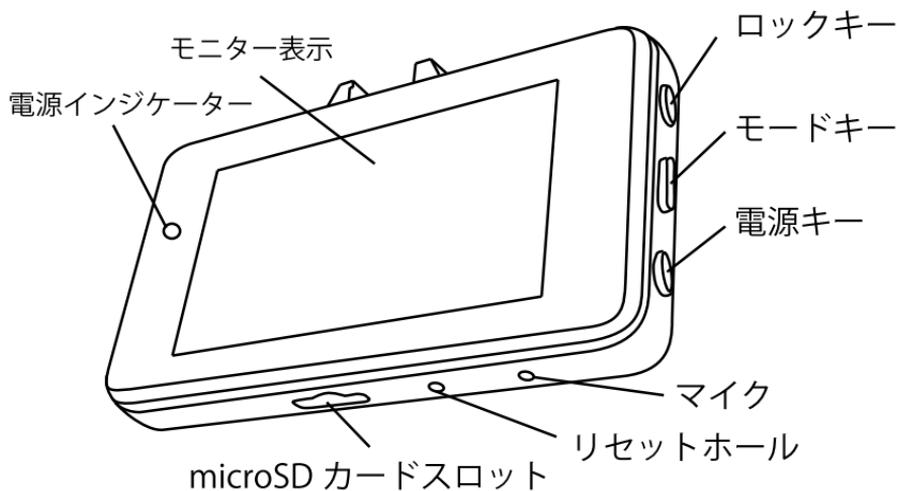
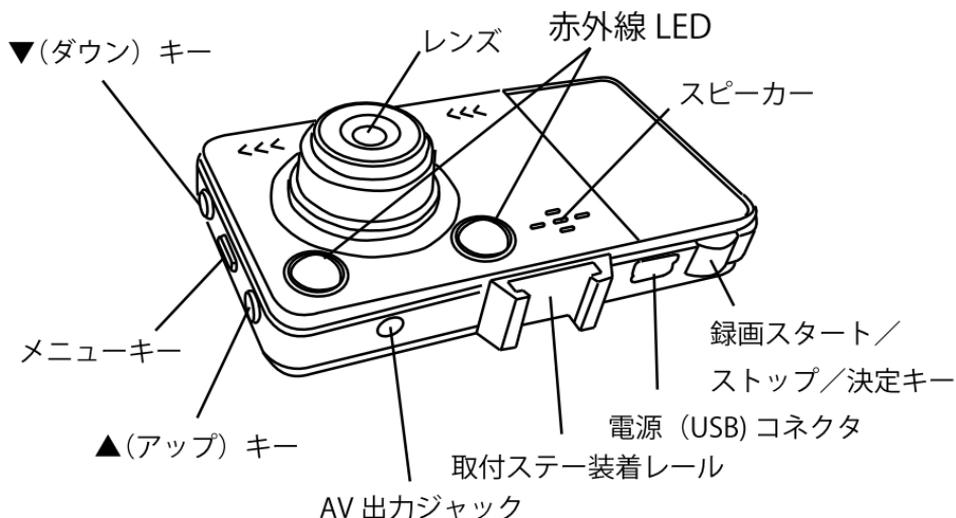


USB コード

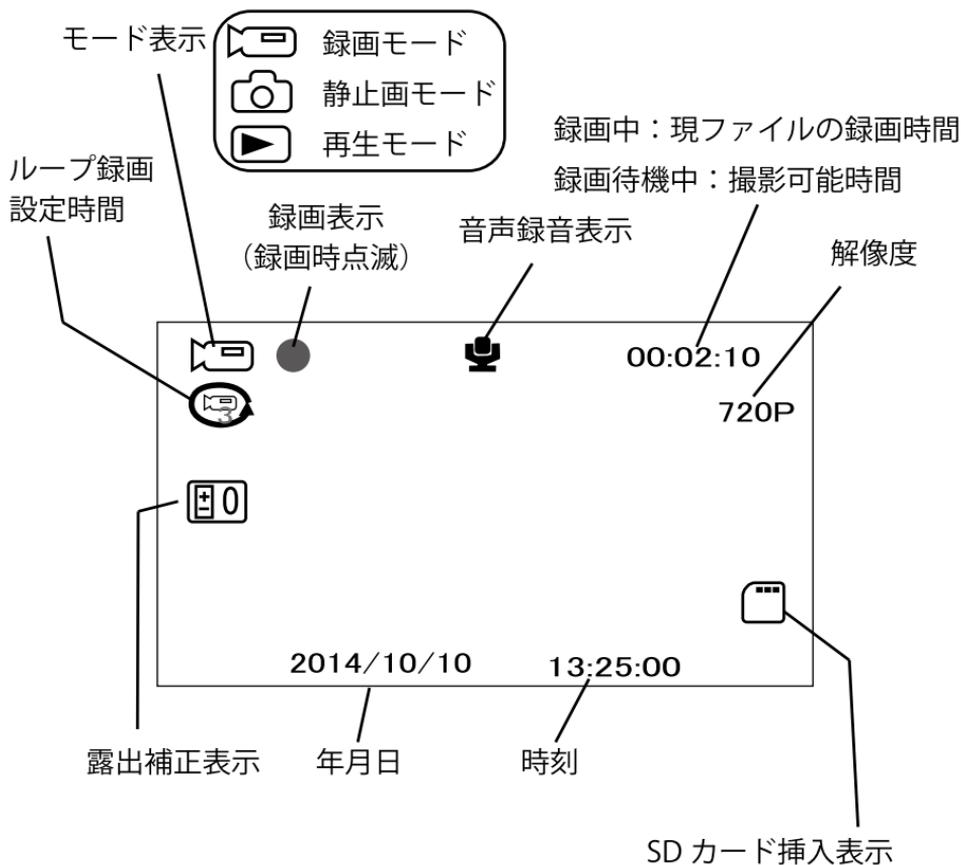


取扱説明書

各部の名称



動作時の画面表示



日時の設定

出荷状態では日時の設定はされていないので、使用前に日時の設定をします。日時の設定はSDHCカードを抜いた状態で行ってください。

1. miniUSB プラグを本体の miniUSB コネクタに差し込み電源を入れます。

“SDカードを挿入してください”の表示が出た後、撮影風景が表示されます。

2. メニューボタンを2回押してシステム設定を表示させる
システム設定メニューが表示されます。



3. ▼ (DOWN) キーを1回押して日時設定にカーソルを移動してから、録画スタート/ストップキーを押す。

日時の設定画面が表示されます。

4. ▲ (UP) / ▼ (DOWN) キーで年を合わせる。

合わせたら、録画スタート/ストップキーで決定し、カーソルが次の月の部分に移動します。このように、▲ (UP) / ▼ (DOWN) キーで各項目を設定し、録画スタート/ストップキーで決定してください。

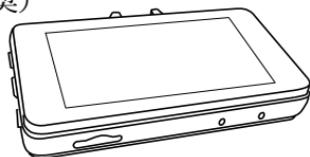
5. 全ての項目の設定が終わりましたら、メニューキーを押してください。

日時が設定され、元の表示画面に戻ります。

記録メディアの準備

記録メディアは付属の microSDHC カードまたは市販の microSDHC カードをご使用ください。

(4GB ~ 32GB 記録速度クラス [Class6] 以上推奨)



- 本体の電源が切れていることを確認して下さい。
- レンズを裏面にした場合、SD カードの端子面を表にしてカードスロットにゆっくりと 'カチッ' と音がするまで挿入して下さい
- 挿入時に向きが異なっていたり、挿入方向がずれて引っ掛かりがある場合、無理やり押し込まないようにして下さい。
- カードを抜く場合にも同様に 'カチッ' と音がするまで押し込んでから引き抜いて下さい。



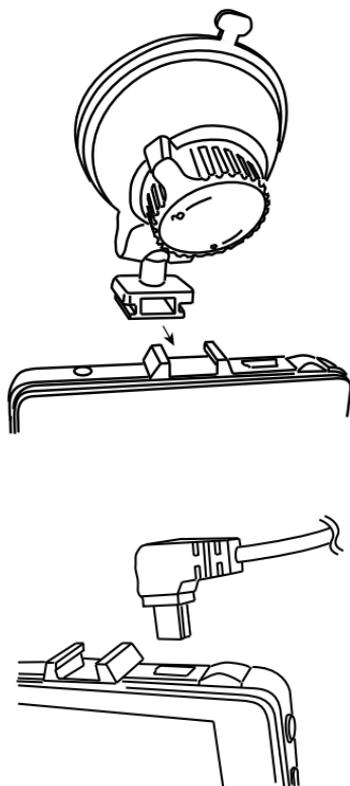
注意

※ microSDHC カードは消耗品です。耐用年数は半年から1年で
す（使用時間によって前後します）。

半年から1年毎に新しい microSDHC カードと交換することをおすすめします。

車への取り付け

1. 本体の取付ステー装着レールにステーを取り付けます。
2. 車両の中央部から助手席側の運転に支障にならない場所をあらかじめ確認して、レンズを進行方向に向けて取り付けます。本体の角度もこの時に調整してください。取り付けの際は、吸盤の固定つまみを右に回して、しっかり固定してください。
3. 付属の DC 電源コードの mini-USB コネクタを本体に差し込みます。
4. DC 電源コードのシガーライタープラグ側を車のシガーライターソケットに差し込みます。

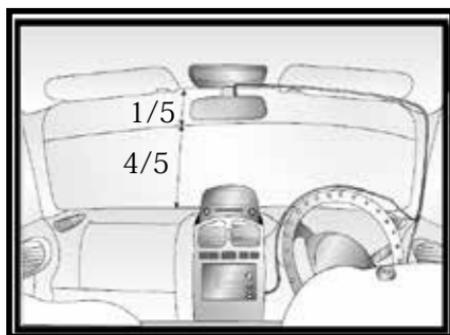


注意

- シガーライターソケットが汚れていると接触不良の原因になりますので、取り付けの前によく掃除して下さい。
- カー電源コードは必ず付属のものをご使用ください。
- カーナビゲーション、ETC、地デジチューナーやそれらのアンテナなど電波を受信する機器から離して取り付けてください。

取付上の注意

- 車を平らで安全な場所に駐車して作業をしてください。
- 配線後のコードが運転の支障にならないように固定してください
- 道路運送車両法・保安基準に適合するように、フロントガラスに取り付けてください。
- 取り付け位置はフロントウィンドウの開口部上端から上下方向に 1/5 以内の場所、また運転席側から見て前方がしっかり見える場所に取り付けて下さい。
- レンズ部分がワイパーでふき取れる部分になる位置にくるよう取り付けください。
- 点検シールや検査標章などと重ならないようにしてください。
- あらかじめモニターで撮影範囲を確認の上、取り付けしてください。
- ルームミラーの操作に邪魔にならない位置に取り付けてください。
- 取付ステー装着時の高さは最大 210mm です。



本機の動作について

本機に外部から電源が供給されると自動的に電源が入り記録が開始されます。また、電源の供給が止まると、記録ファイルの終了処理を行い、自動的に電源が切れます。

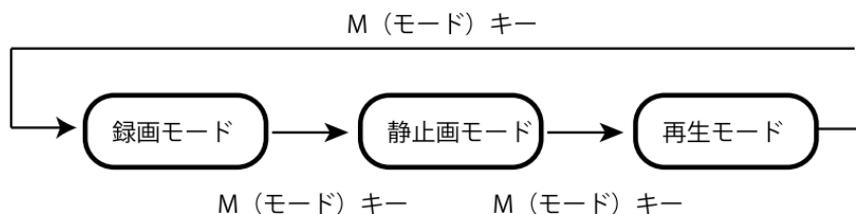
本機はループ録画形式を採用し、初期設定値では3分ごとに動画ファイルを作成し、SDカードの容量が無くなったら、古いファイルを削除して新しいファイルを書き込んでいきます。

本機は動画の撮影の他に、写真の撮影、動画の再生を行うことが出来ます。

録画停止中にMキーを押していくと、録画モード→静止画モード→再生モード、とモードが切り替わり、再生モードでMキーを押すと録画モードに戻ります。

録画、静止画、再生、各モード中にメニューキーを押すと、各モードのメニューが表示されます。さらにもう一度メニューキーを押すとシステムメニューが表示されます。

メニューの詳細は“各種設定”の項目(17ページ)を参照してください。



撮る

本機に外部から電源が供給されると自動的に電源が入り記録が開始されます。（記録が開始されるまでに少し時間がかかります）

録画が開始されると画面左上に録画アイコン（赤丸）が点滅し、画面右上の録画カウンタが動作します。初期設定では3分毎にファイルが作成されます。外部からの電源供給が途絶えると、自動的に記録ファイルの終了処理を行い、電源が切れます。

録画中の録画を止めるときは録画スタート／ストップボタンを押します。録画が止まると録画アイコンは消え、録画カウンタはSDカードへの録画可能時間の表示に変わります。



録画中に▲／▼キーを押すと、ズームアップ／ズームダウンします。（ズームは電源を切ると初期状態に戻ります。）

写真撮影

録画を止めて、モードキーを押して静止画モードにすると、写真の撮影が出来ます。録画スタート／ストップキーを押すとシャッターが切れます。

また、静止画モードの設定メニューからセルフタイマー撮影や露出補正などが設定可能です。

▲／▼キーを押すと、ズームします。

見る

録画を止めて、モードキーを押して再生モードにすると、動画の再生が出来ます。再生モード中の表示は最新のファイルが現れて、▲ (UP) / ▼ (DOWN) キーで再生ファイルの選択が可能です。ファイルの選択後は、録画スタート/ストップキーで再生/一時停止が出来ます。

ロックファイル (保護機能)

本機は、衝撃センサーが衝撃を感知すると現在録画中のファイルをロックし、通常のループ録画では消去しなくなります。ファイルのロックは、本体のロックキーでもロックをかけることが出来ます。

ロックファイルが多数あるとループ録画が出来なくなり、“ロックファイルがいっぱいです”と表示されます。この表示が出ると録画できませんので、ロックファイルのロックを解除して通常のファイルに戻してください。

ロック解除の方法は、下記の通りです。

1. メニューキーを押して、再生モードに移行する。
2. ▼キーで保護を選ぶ。
3. 決定キーを押す。
4. 4つの選択肢が表示されますので、その中から希望の操作をする。
(ロックを解除するのは、“このファイルのロックを解除”と“全てのファイルのロックを解除”の2つで、どちらかを選んでから決定キーを押してください。)

ロックを解除すると、再生モードの画面に戻ります。

各種設定

設定を変更する場合は、録画を止めた状態で、各モードからメニューキーを押してください。システムメニューに関しては、各モードからメニューキーを2回押してください。

録画モードのメニュー（録画設定）

解像度	録画動画の解像度を設定します。下記の4種類を選択可能です。 1080P 1440x1020 (25fps) 720P 1280x720 (30fps) WVGA 848x480 QVGA 320x240 <small>* 60Hz 地域（西日本）では、1440x1020の解像度に設定してください。</small>
録画繰り返し時間	ループ録画の繰り返し時間を設定します。初期設定は3分です。 オフ：ループ録画を行わず、SDカードの容量が無くなったら録画が止まります。 3分：3分ごとにファイルを作成します。 5分：5分ごとにファイルを作成します。
露出補正	録画時の露出を設定します。初期設定は+0.0です。 +2.0から-2.0まで13段階で設定可能です。

<p>動体検知</p>	<p>カメラの撮影している部分の動きを検出して録画を始める機能です。<u>ドライブレコーダーとして使用する場合はオフにしてください。</u></p> <p>オフ：動体検知を使用しない オン：動体検知を使用する</p> <p>* 動体検知機能は、カメラに写っている画像の中の動き（輝度の変化）を検出します。動くものがあつた時に自動的に電源がオンになるものではありません。また、遠くのもの等、画面に占める割合が少ない場合や連続しない場合などには反応できない事があります。</p>
<p>サウンドレコーディング</p>	<p>撮影時に音声も同時に録音出来ます。初期設定はオンで、音声も同時に録音されています。</p> <p>オフ：録音しない オン：録音する</p>
<p>日時記録</p>	<p>撮影動画ファイルに日時を入れることが出来ます。初期設定はオンです。</p> <p>オフ：日時を入れない オン：日時を入れる</p>

G センサー感度	<p>衝撃を検出すると、撮影中のファイルをロックして、ループ録画でファイルが削除されないようにします。初期設定は中感度です。</p> <p>オフ：衝撃センサーを使用しない。</p> <p>低感度：大きな衝撃を感知すると録画中のファイルをロックします。</p> <p>中感度：ある程度の衝撃で録画中のファイルをロックします。</p> <p>高感度：少しの衝撃で録画中のファイルをロックします。</p>
操作音	<p>操作音などの音の有無を設定します。初期設定はオンです。</p> <p>オフ：操作音を出さない</p> <p>オン：操作音を出す。</p>

静止画モードのメニュー（静止画設定）

タイマー設定	<p>セルフタイマーの設定。初期設定はオフです。</p> <p>オフ : セルフタイマーオフ。</p> <p>2秒 : 2秒のセルフタイマー。</p> <p>5秒 : 5秒のセルフタイマー。</p> <p>10秒 : 10秒のセルフタイマー。</p>
解像度	<p>写真の解像度を設定します。初期設定は、12Mです。</p> <p>12M : 4032x3024pixel</p> <p>8M : 3264x2448pixel</p> <p>2MHD : 1920x1080pixel</p>
連写設定	<p>連写の設定です。初期設定はオフです。</p> <p>オフ : 連写の設定をオフ</p> <p>オン : 5秒間に5連写の撮影を行います。</p>
画質設定	<p>写真データの圧縮具合を設定します。初期設定はファインです。</p> <p>スーパーファイン : 低圧縮</p> <p>ファイン : 中圧縮</p> <p>ノーマル : 高圧縮</p>
シャープネス	<p>画像のシャープさを設定します。初期設定はファインです。</p> <p>ストロング : 輪郭やエッジを強調します。</p> <p>ファイン : 輪郭やエッジの強調は特にしません。</p> <p>ソフト : 輪郭やエッジをソフトに仕上げます。</p>

露出補正	録画時の露出を設定します。初期設定は +0.0 です。 +2.0 から -2.0 まで 13 段階で設定可能です。
手ぶれ防止	手振れ補正を行います。初期設定はオフです。 オフ：手振れ補正を行わない。 オン：手振れ補正を行う。
クイックプレビュー	撮影後に撮影画像を表示させます。初期設定はオフです。 オフ：クイックプレビューを行いません。 2 秒：2 秒間プレビューを行います。 5 秒：5 秒間プレビューを行います。
日時記録	撮影画像に日時を入れます。初期設定は、日／時刻です。 オフ：撮影画像に日時を入れません。 日時：撮影画像に日付けを入れます。 日付と時刻：撮影画像に日付と時刻を入れます。

再生モードのメニュー

削除	<p>ファイルの削除を行います。</p> <p>現在表示されているファイルを削除するか、全てのファイルを削除するかを選択後、確認の表示が出ますので、カーソルを“確認”に合わせて決定キーを押してください。</p> <p>キャンセルする場合は、“キャンセル”にカーソルを合わせて、決定キーを押してください。</p>
保護	<p>保護ファイルの設定／解除を行います。</p> <p>現在表示されているファイルを保護／保護解除するか、全てのファイルを保護／保護解除を行います。希望の操作にカーソルを合わせ、決定キーを押してください。確認の表示が出たら、“確認”にカーソルを合わせ、決定キーを押してください。</p> <p>キャンセルする場合は、“キャンセル”にカーソルを合わせ、決定キーを押してください。</p>

システム設定メニュー

日時設定	<p>日付と時刻を設定します。</p> <p>まず、西暦を▲▼キーで設定し、決定キーで項目を移動します。月を設定し、決定キーを押して項目を移動します。このように、各項目を設定し、決定キーで項目を移動してください。</p> <p>最後の項目の YY/MM/DD の部分は、日付けの表示方法で、年/月/日、月/日/年、日/月/年、の3種類から選択可能です。</p> <p>日時を設定後は、メニューキーを押して元の画面に戻ってください。</p>
オートパワーオフ	<p>バッテリー動作時に、ある一定時間操作がないと電源を落として動作を終了させます。初期設定は、オフです。</p> <p>オフ：オートパワーオフをしない。(内部バッテリー容量が無くなるまで電源は切れません。)</p> <p>1分：1分間操作がない場合、電源オフします。</p> <p>3分：3分間操作がない場合、電源オフします。</p> <p>5分：5分間操作がない場合、電源オフします。</p>
Language	<p>ドライブレコーダーの表示言語を設定します。初期設定は日本語です。</p> <p>設定できる言語は、日本語と英語 (English) です。</p>

電源周波数	<p>蛍光灯下での撮影時にちらつきを抑える設定を行います。</p> <p>50Hz 東日本では、こちらの設定にしてください。</p> <p>60Hz 西日本では、こちらの設定にしてください。</p>
スクリーンセーバー	<p>動画の撮影中にモニターの表示を消して撮影を行います。初期設定は、オフです。</p> <p>オフ：スクリーンセーバーを作動させません。</p> <p>3分：3分後に画面表示を消します。</p> <p>5分：5分後に画面表示を消します。</p> <p>10分：10分後に画面表示を消します。</p> <p>スクリーンセーバーを解除するには、電源キー以外のキーを押すと解除します。</p>
フォーマット	<p>SDカードのフォーマットを行います。</p> <p>SDカードの表示が出たら、決定キーを押してください。確認画面が表示されます。“確認”へカーソルと移動して決定キーを押すとフォーマットが始まります。</p>
リセット	<p>設定を工場出荷状態に戻します。確認画面が表示されますので、“確認”へカーソルを移動して決定キーを押すと本体の設定が工場出荷状態に戻ります。(日時の設定は変化しません)</p>
ソフトウェアバージョン	<p>ソフトウェアのバージョンが表示されます。決定キーを押すと元のメニュー画面に戻ります。</p>

その他の機能

記録ファイルをパソコンで再生する

本機で記録した画像や映像はパソコンで取り扱うことができます。接続に関しては、本機を直接パソコンに接続する方法と、SDHC カードを取り出して、パソコンに挿入する方法の2通りがあります。

パソコンに接続する方法

本機をパソコンに付属の USB ケーブルで接続します。初めてパソコンに接続した際には、パソコンはドライバをインストールしてから本機のファイルを参照できるようになります。

本機をパソコンに接続すると、本機のモニターには、PC モードが表示され、もう一度決定キーを押すと、PC モードとなり、USB メモリと同様の働きをします。

注意

パソコンによっては認識するまで20～30秒くらいかかることがあります。

ドライブとして認識されたら、エクスプローラーなどを立ち上げて、ファイルを確認してください。

フォルダの構成に関しては、SD カードの下に DCIM のフォルダがあり、その中にフォルダが作成されます。作成日の新しいフォルダに最新のファイルが入っています。

ファイルに関して動画は AVI(MPEG) 形式、静止画は JPEG 方式で保存されています。ファイルをダブルクリックすると対応したアプリケーションが立ち上がり、動画の再生、または、画像の表示を行います。

microSDHC カードをパソコンに挿入する方法

パソコンに microSDHC カードスロットがある場合は、直接差し込んで映像や画像の確認を行うことができます。

microSDHC カードをパソコンのスロットに差し込んでフォルダの中身を確認して、ファイルをダブルクリックすれば、動画か静止画像に対応したアプリケーションが立ち上がり、確認が出来ます。

ナイトビジョン

夜間の暗闇でも赤外線 LED により、撮影が可能です。赤外線の照射距離は約 1 m までで、集積型 LED で中央に集光するように設計されています。録画中に電源ボタンを短く押すと、赤外線を照射します。(電源ボタンを長く押しますと、本体の電源が切れてしまいますので、ご注意願います。) ナイトビジョン動作中は表示画面上部にアイコン (月と星) が表示されます。

赤外線を照射中に電源を切ると、次回立ち上げ時は赤外線を照射しない状態でドライブレコーダーがオンになります。

外部モニタ出力

本機は外部モニタへの出力が出来ます。3.5mm ステレオミニプラグ ←→ RCA ステレオプラグ（赤・白もしくは、黄・白など）をご用意いただき、ステレオミニプラグをドライブレコーダーに、RCA プラグを外部モニタへ接続してください。外部モニタへ出力すると、本体のモニタは動作しません。

注意

モノラルや4極のミニプラグでは動作しません。

初期化

本体が正常に動作しない場合やフリーズした場合に初期化を行います。

電源ケーブルを抜いた状態でリセットホールのリセットスイッチをクリップの先などで押してください。

注意

初期化を行っても問題が解決されない場合、本社サポートセンターへお問い合わせ下さい。(29 ページ参照)

故障かな？と思ったら

電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">● カー電源コードがお車のシガーライターソケットと本体の miniUSB コネクタにしっかり接続されていない ⇒カー電源コードをしっかり接続してください。● カー電源コードのシガーライター接続部に入っているヒューズが切れている ⇒新しいヒューズと交換してください。
映像が記録できない。	<ul style="list-style-type: none">● microSDHC カードが挿入されていない ⇒ microSDHC カードを本体に挿入してください。● microSDHC カードに異常があると映像記録が出来なくなります ⇒その場合は、microSDHC カードをフォーマットしてから本体に挿入してください。● 保護したファイルで microSDHC カードがいっぱいになっている ⇒保護されたファイルの保護を解除してください。→16ページロックファイル(保護機能)の設定参照
映像が細切れで記録されている。	動体検知がオンになっている ⇒動体検知をオフにしてください。
動画再生で映像が飛んだり、滑らかな動画再生が出来ない	microSDHC カードのスピードクラスが足りていない ⇒動画の解像度の設定を下げるか、スピードクラスの速い microSDHC カードと交換してください。

冬季電源を入れた直後画面が暗い	液晶画面の性質上、画面が温まるまでは暗い状態が続きます。
画面にドット欠損(輝点・減点)がある	液晶ディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。液晶画面は非常に精密度の高い技術で作られています。画面の一部にごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。
時計が初期値に戻ってしまう	内蔵の充電式バッテリーが放電している ⇒本体に電源が入った状態(青色LEDが点灯している状態)でしばらく充電してください。
操作を受け付けない/メモリーエラーの表示が出る	<ul style="list-style-type: none"> ● microSDHC カードが壊れている可能性があります ⇒ microSDHC カードを抜いて電源を入れて“SD カードがありません”と表示される場合は、microSDHC カードが壊れている可能性があります。microSDHC カードメーカー様へお問い合わせください。 ● 内部コンピュータの異常 ⇒電源ケーブルを抜いてリセットホールのリセットスイッチをクリップの先等で押ししてください。
それでも動かない時は	〒194-0035 東京都町田市忠生 4-11-8 株式会社エフ・アール・シー サービス課 TEL: 042-793-7746 土日祝日及び弊社休業日を除く 【10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00】

仕様

■イメージセンサー	1/4 インチ 100 万画素 CMOS
■記録画角	水平：約 120 度、垂直：約 75 度、 対角：約 140 度 @ 1080P
■ビデオサイズ	1440 x 1020 (24fps) @1080P
■ビデオファイル形式	AVI (MJPEG)
■静止画ファイル形式	JPEG
■記録メディア	microSDHC 最大 32GB まで
■入力電圧	12/24V (電源コード)
■電源電圧	5 VDC (本体)
■音声	モノラル (オン / オフ可能)
■サイズ	約 82 (幅) x 46 (高さ) x 13 (奥行き) mm (突起物を除く)
■重量	約 62g
■動作温・湿度範囲	0℃ ~ +60℃、湿度 20%~80% (ただし結露しない事、および 35℃以上における湿度は 65% 以下)

※商品の仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

当社オプション品をご使用する上でのご注意：

本機は、本体側の電源電圧が 12V ではなく 5V ですので、DC3B, AC-2 などの電源ケーブルは使用できません。また、BP-1, BP-2, BP-5 のマルチパワーボックス及び、NX-BP05 モバイルパワーボックスに対しては、5V 出力 (USB) がありますので、ご使用可能ですが、付属の USB ケーブルでは、長さが短いので、別途家電量販店などで USB ケーブルをお買い求めください。

1 年保証規定

本製品は、当社において厳重な品質管理のもとに検査され合格したのですが、万一ご購入後1年間以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には、当社が責任をもって無償修理いたします。

なお、次に記載した場合の故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

- ① 使用上の誤り、不当な改造や修理などによる故障および損傷。
 - ② ご購入後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
 - ③ 火災、地震、水害、異常電圧、指定外の電源、電圧、周波数使用およびその他の天変地異などによる故障および損傷。
 - ④ 本保証書のご提示がない場合。
 - ⑤ 本保証書の所定事項が未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
- ※ 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

修理を依頼されるときはまず、配線の状態および操作方法に間違いがないかどうかよく調べていただき、それでも異常がある時は修理依頼してください。

修理にお出しいただくときには、問題が発生したときの症状、表示されたメッセージ、症状の再現についてお判りになる範囲で、できるだけ詳しくお書きください。また必要なファイルは、あらかじめお客様にてバックアップを必ずされるよう、お願いいたします。

お預かりしたデータの保証はいかなる場合もできません。

修理の際、一部代替品を使わせていただくことや修理品に代わって同等品と交換させて頂くことがあります。

また、出張による修理は一切致しませんので予めご了承ください。

■保証期間中は：

保証書を添えてお買い求めの販売店までご持参願います。

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは：

お買い求めの販売店にご相談ください。

修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

【サポートお問い合わせ先】

株式会社 エフ・アール・シー サービス課

TEL：042-793-7746 土日祝日及び弊社休業日を除く 【10:00 - 12:00, 13:00 - 17:00】

e-mail: support@frc-net.co.jp

【microSDHC カードについて】

microSDHC カードは消耗品です。microSDHC カードの故障と思われる場合には、パソコンでSD アソシエーションから配布されているSD フォーマッタを使用してフォーマットしてください。フォーマットができない場合などは下記の住所に不具合の現象と本機の保証書とmicroSDHC カードを添付してお送りください。

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-17-5 階

㈱磁気研究所 サポートセンター

TEL：03-3253-5823 土日・祝日を除く 【10:30～12:00, 13:30～15:30】

e-mail：supoport@mag-labo.com （こちらのサポートはmicroSDHC カードのみです）

品質保証書

本製品は、当社において厳重な品質管理のもとに検査され、それに合格したものです。

万一、ご購入後1年間以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には、当社が責任をもって無償修理いたします。

修理の際には、本製品をご購入いただいた販売店に、必ず本保証書をご持参の上ご依頼ください。本保証書のご提示のない場合には全額有償となりますので、本保証書は大切に保存してください。

商品名	ドライブレコーダー FT-DR ZERO X		
保証期間	1年間	購入年月日	年 月 日
お客様	ご住所		
	TEL:		
	お名前: 見本		
販売店	住所		
	店名		
(印)			

本保証書は再発行しませんので大切に保管してください。

株式会社エフ・アール・シー

〒194-0035 東京都町田市忠生 4-11-8

TEL: 042-793-7746 (土日祝日及び弊社休業日を除く)

【10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00】

URL: <http://www.frc-net.co.jp/>

F.R.C. CO., LTD.



4-233-001

Printed in China